

★光通信システム研究会 (OCS)

専門委員長 森田逸郎

幹事 木坂由明・高橋正典

★光ファイバ応用技術研究会 (OFT)

専門委員長 伊藤文彦

幹事 荒井慎一・高谷雅昭 幹事補佐 渡邊 汎・忠隈昌輝

◎本研究会は OCS 研究会と OFT 研究会の併催です。研究会資料は各研究会ごとに発行されます。

◎本研究会は参加費が必要になります。

通ソの技報完全電子化研究会に関する御案内ページ

https://www.ieice.org/cs/jpn/kensen/special/e_gihou/e_gihou.html

日時 11月8日(木) 11:00~18:15

9日(金) 9:20~16:10

会場 倉敷市芸文館 (JR 倉敷駅から徒歩 20 分または両備バス: 倉敷吉岡線/倉敷循環線, 下電バス: 塩生線/イオンモール倉敷線; 中央二丁目倉敷芸文館停留所下車, 約 10 分。 <https://arsk.jp/geibun/>)

議題 放送システム, CATV, 放送素材伝送システム, 伝送路符号化, 情報源符号化, HDTV 及び UHDTV, 放送通信連携, 光ファイバ配線敷設・保守運用技術, 光ファイバ特性測定, 光ファイバ特性解析, 光ケーブル・光コード, 各種用途光ファイバ, 光増幅器・光中継装置, 光/電気クロスコネクタ・OADM, 光/電気多重・分離, 光送受信機, 光端局装置, デジタル信号処理・誤り訂正, 光通信計測, データコム用光通信機器, 光変復調方式, デジタル信号処理アルゴリズム, コヒーレント光通信, 光増幅・中継技術, 非線形・偏波技術, 空間・可視光伝送, 量子通信・暗号化技術, 空間分割多重 (SDM) 伝送技術, 一般

8 日午前

OCS-1. 2 ポンプ・ファイバ位相感應増幅の量子雑音に対するラマン散乱の影響 井上 恭 (阪大)

OCS-2. 非線形ファイバ伝搬の確率モデルと DP-16QAM 光信号に対する非線形補償への応用

○袁 帥・五十嵐浩司 (阪大)

OCS-3. 光固有値を用いた超多値変調信号の生成と伝送の基礎的検討

○児玉剛征・三科 健 (阪大)・吉田悠来 (NICT/阪大)・丸田章博 (阪大)

8 日午後 (13:20~)

OFT-4. ナノサイズ光スポット伝送に向けたボウタイスロット構造を有するシリコン光ファイバの提案
盛 愛国・○坪川 信 (早大)

OFT-5. 2 モード偏波保持ファイバにおける高次モードの波長掃引法による群屈折率差の解析

○池田一貴・久保田寛和・三好悠司・大橋正治 (阪府大)

OFT-6. 長距離無中継伝送における短パルスを用いた非線形信号劣化の抑制

○加納颯人・三好悠司・久保田寛和・大橋正治 (阪府大)

OFT-7. ガードバンドレスナイキスト OTDM-WDM における非線形干渉に関する検討

○小野功揮・三好悠司・久保田寛和・大橋正治 (阪府大)

8. AI を利用した移動無線通信可否判定の精度向上

○井口洋輔 (東京電力パワーグリッド)・森 真人 (日本無線協会)

9. 送電線用高速デジタル電力線搬送による Zadoff-Chu 系列を用いた DPLL 方式の検討

○佐々木範雄・花海 丞 (通研電気工業)・鈴木英祐・安達文幸 (東北電力)

10. 高速リバースモード散乱型液晶デバイスを用いた光追尾反射型空間光変調器の基礎伝送特性

○高野真樹・大井周平・鈴木龍介・高橋泰樹・前田幹夫 (工学院大)

11. [依頼講演] IP 番組制作システムの開発動向 倉掛卓也 (NHK)

12. [特別講演] 4K/8K の時代のためのプラスチック光ファイバ技術 ○井上 梓・小池康博 (慶大)

◎懇親会

9 日午前

OFT-1. 位相雑音補正線形サンプリング法を用いた 2 モード伝送路のスペクトル伝達行列の測定

○荒川拓也・伊藤文彦 (島根大)・飯田大輔・真鍋哲也 (NTT)

OFT-2. カスケード型長周期光ファイバグレーティングを波長選択素子として用いた光ファイバレーザの試作

○福岡匡謙・竹山隼人・ブイ クォック ハン・和田 篤・田中 哲・高橋信明 (防衛大)・伊藤文彦 (島根大)

OFT-3. 光増幅帰還回路方式における光パワー検出特性 ○増田浩次・加納拓人・吉本和気・北村 心 (島根大)

OFT-4. 光 IP ネットワークに組込んだ LPFG を用いた ICMP Echo 応答性による温度センシング

○松井 惇・小山長規・香川琢郎・鈴木裕太・池田佳奈美・山田 誠（阪府大）

OFT-5. 2~5-LP モード・リングコア EDF の構造パラメータに関する検討

○宮川翔太・吉村政士・池田佳奈美・小山長規・山田 誠（阪府大）・小野浩孝（NTT）

9 日午後（12：35～）

6. [依頼講演] ケーブルテレビシステムの概要と新 4K8K 衛星放送の伝送方式等

林 孝一（日本 CATV 技術協会）

7. [依頼講演] 4K/8K 放送もケーブルテレビで見れます！—ケーブルテレビにおける 4K/8K 放送に向けた技術的取

組— ○上園一知・元永康則（ジュピターテレコム）・曾我部秀幸・柴田達雄（日本ケーブルラボ）

8. ケーブルテレビ伝送網での効率的な映像配信技術の提案—放送・通信動的切換技術の開発—

○木谷佳隆・山下博之・矢澤祐一・松本修一（日本ケーブルラボ）

OCS-9. 8QAM から OOK 及び QPSK への全光変調フォーマット変換システム

○上田井真輝・岸川博紀・後藤信夫（徳島大）

OCS-10. 光ファイバ通信における高次パーシャルレスポンス方式の特性 神尾享秀（NICT）

OCS-11. 偏波多重通信における大システム極限を利用した位相雑音除去と通信路補償に関する一検討

○田中誠二・大澤 昇・衣斐信介・五十嵐浩司・三瓶政一（阪大）

OCS-12. 体積ホログラムを用いた空間モード分離器の波長 1550 nm における分離特性の評価 ○品田 聡

（NICT）・清水新平・柴 泰純（北大）・高島武敏（オプトクエスト）・岡本 淳（北大）・和田尚也（NICT）

◆映像情報メディア学会；放送技術研究会，電気学会；通信研究会連催

☆OCS 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

2019 年 1 月 17 日（木），18 日（金）大濱信泉記念館（石垣島）[未定] テーマ：コア・メトロシステム，海底伝送システム，光アクセスシステム・次世代 PON，イーサネット，光伝達網（OTN），伝送監視制御，光伝送システム設計・ツール，モバイル光連携，一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<https://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikom.html>

【問合先】

木坂由明（NTT）

TEL [046] 859-3036, FAX [046] 859-5541

E-mail : kisaka.yoshiaki@lab.ntt.co.jp

高橋正典（古河電工）

TEL [0436] 42-1725, FAX [0436] 42-9340

E-mail : fec.ocs@furukawaelectric.com

◎OCS Web ページ

<http://www.ieice.org/~ocs/jpn-new/index.php>

◎OCS 研究会では，2007 年より「光通信システム研究会 奨励賞」及び「光通信システム研究会 論文賞」を設立しました。毎年 9 月～翌年 8 月の OCS 研究会に投稿・発表された講演を対象に選考し，翌年 12 月の光通信システムシンポジウムにて表彰します。詳しくは OCS Web ページを御覧下さい。

☆OFT 研究会

【問合先】

忠隈昌輝（古河電工）

TEL [0436] 42-1728, FAX [0436] 42-9340

E-mail : masateru.tadakuma@furukawaelectric.com

◎OFT 研究会では，2011 年 1 月より「奨励賞」，「学生奨励賞」を設立しました。一般講演の中から選定しますので，積極的な御投稿をお願い致します。

◎選奨規定については，OFT ホームページを参照下さい。

<http://www.ieice.org/cs/oft/jpn/>